

～ちいさくたってできるもん～

ちいさな発見・大きな成長 『まなびとそだちのみんなのお庭』



成川みんなのあうち保育園

8月下旬から園庭改修工事が始まり「まだできないかなぁ」と工事のおじさんと仲良くなりながら完成を待つ子どもたち・・・9月下旬に「まなびとそだちのみんなのお庭」は完成しました。0.1.2歳の乳幼児がダイナミックに全身運動を楽しめるようになりました。保育参加では保護者も一緒に園庭であそびました。また、園庭のミニ花壇や、『にじいろ農園』（ご近所さんとの共同農園）では大根・にんじん・白菜・たまねぎを育てました。12月9日にはご近所さんや卒園児を招待し野菜の収穫体験をしました。今後地域に向けた園庭開放が始まります。



～ちいさくたってできるもん～

0.1.2歳児のお友だちが、地面に直接手をつけて「ふかふか」「ちくちく」を感じながら全身をつかってお山を登ったり降りたりしています。バランスをとりながら一本橋を渡ることによって体の使い方が上手になっています。手のひら全体でたっぷりの砂を「ぎゅーっぱっ」として感触を楽しんだり、容器に砂をあげ移し！両手の使い方が上手になりました。子どもたちはチャレンジが大好きです。ちょっと頑張ればできるかも??という遊びを十分に経験することで、「できた!!」という満足感が自信につながっています。子どもたちの真剣な表情、喜びの表情、悔しい表情がたっぷりのみんなのお庭です。



～あそびにおいでよ!みんなのお庭～

『にじいろ農園』に卒園児や子育て家庭のご近所さんをご招待し収穫体験を行いながら、新しい園庭『まなびとそだちのみんなのお庭』のお披露目会を行いました。親同士の交流では子育ての悩み相談で盛り上がり、子どもたちは異年齢児との関わりを通して体を動かすだけでなく遊びの中で相手を思いやる優しい気持ちが育っているようです。保育園がみんなの集まれる場所となり、地域の居場所となることで子どもたちの育ちが豊かになり、地域がまるごと元気になっていくように感じています。